

Campus News
1

医科歯科総合病院が 病院機能評価を受審

医科歯科総合病院では、4月20日、21日に病院機能評価を受審しました。病院機能評価は、組織全体の運営管理および提供される医療について、公益財団法人日本医療機能評価機構が中立的・科学的・専門的な見地から評価を行うものです。

当院では、これまで5年ごとに3度の認定を受けており、今回が4度目の受審となります。

評価調査者(サーベイヤー)からの質問に対し、各専門領域(診療管理、看護管理、事務管理)のチームが回答しました。新病院において初めての受審となった今回、新しい体制での病院機能を再確認することができました。



Campus News
2

福岡看護大学で 第二回芸術祭を開催

4月28日、福岡看護大学で第二回芸術祭が開催されました。この催しは、コロナ禍で様々な行事が見送られる中、限られた中でも大学生活の思い出を作ろうと学生たちが自ら企画運営したもので、昨年に続き第二回の開催となりました。ダンス部によるダンスの披露や、ベッドメイキングの美しさを競う催し、高校生時代の制服を着用したファッションショーやビンゴ大会などステージ発表や展示会で大いに盛り上がりました。



Campus News
3

福岡歯科大学学生研究支援プログラム
リサーチ・スチューデントが決定

令和5年度の福岡歯科大学学生研究支援プログラムにおけるリサーチ・スチューデントが決定しました。

この制度は、普段の講義・実習の先にある「研究」に強い関心をもっている学生を支援するもので、リサーチ・スチューデントが行う研究活動には、研究指導を行う分野に対して1件あたり20万円を上限として支援金が交付され、充実した研究活動を行うことができます。

今年度は、6名の学生がリサーチ・スチューデントに採用され、研究課題に主体的に取り組み、物事の本質を見極める能力を磨いていきます。

【研究課題】

第3学年 平山 絢琉

「人工骨補填材の生体機能性に及ぼす組成および構造制御」

第2学年 石川 慎之助

「歯周病の健康格差と環境要因に関する探索的研究」

第4学年 新地 勇大

「歯原性腫瘍細胞の進展機構の解析」

第5学年 生田 宗一郎

「歯周病原細菌の増殖を阻害する因子の探索」

第5学年 井口 晃太郎

「DNA損傷応答を制御するクロマチン動態の研究」

第3学年 得居 果乃

「DNA損傷が引き起こすアポトーシス誘導機構の研究」



Campus News
4

田口短大学長(常務理事)が
内戦状態が続くミャンマーで医療支援

田口 智章短大学長(常務理事)が、特定非営利活動法人ジャパンハートからの要請を受け、猪股 裕紀洋医師(熊本労災病院 院長)らとともに、内戦状態が続くミャンマーで小児外科手術等の医療支援を行いました。

現在、ミャンマーでは内戦の影響で、ほとんどの医療機関が休診となっています。ジャパンハートが支援を行うミャンマー最大都市ヤンゴンの小児専門病院は、この状況下でも診療を続ける数少ない医療機関で、連日多くの人が治療を受けようと病院へ殺到しているのが現状です。

こうした中、医療器具や技術などの不足により、現地スタッフの対応が困難な手術を実施するため、コロナ禍が明けるのを待って小児外科スペシャリストの一人として日本から派遣された田口短大学長は、緊急性が高い乳幼児らの手術を行うこととし、胆道閉鎖症など3〜4時間にも及ぶ手術を2日間で計4件行いました。また、現地の医師や研修医、看護師などのスタッフにも診察や手術に参加してもらおうなど人材育成にも努めました。

帰国した田口短大学長は、「今後も可能な限り継続して支援を行っていきたい。また、現地では Dental Nurse、日本でいう歯科衛生士の養成も始まっているので、本学でも国際的に活躍ができる歯科衛生士の育成を目指すとともに、現地での活動に参加し、実情を知ってもらえたら」と話していました。

この活動はNHKや新聞など多くのメディアに取り上げられました。



胆道閉鎖症の手術をする田口学長(右)
(ジャパンハート提供)



CT画像で手術適応を決める田口学長
(ジャパンハート提供)

Campus News
5

令和5年度第1回
福岡看護大学・
福岡医療短期大学
高校教員対象
合同入試説明会を開催

6月21日、福岡県を中心とした九州各地の高等学校を対象に、福岡看護大学と福岡医療短期大学の合同による高校教員対象合同入試説明会が開催され、今年度は21校の教員の方々に参加いただきました。説明会では、各大学の特徴や入試概要を説明し、学内見学、大学生活や入試についての個別相談、「多くの高校生が歯周病に？高校生活習慣との関連性」というテーマで合同研修を実施しました。



Campus News
6

福岡歯科大学学年説明会並びに個別面談会 開催案内

福岡歯科大学では、在学生の保護者の皆様に教育内容をご理解いただき、保護者の皆様との相互理解を深め、保護者・大学が一体となって今まで以上に学生をサポートする環境を構築することを目的に、学年説明会並びに個別面談会を開催しています。

学年説明会は対面で実施しますが、大学ホームページ上にも学年別の教育活動状況、対策や取り組み内容等の説明資料を掲載しておりますのでご覧ください。

(当日の説明内容は、ホームページに掲載しているものと同一となります。)

開催日 2023年8月6日(日)

※新型コロナウイルス感染拡大状況により開催中止の場合があります。

場所 福岡歯科大学

スケジュール

| 時間 | 内容 | 詳細 |
|-------------|--------------|------------------------------|
| 10:00~12:00 | 個別面談会 第1ブロック | 助言教員との面談 |
| 13:00~13:30 | 学年別説明会 | 学年別の教育活動状況、対策や取り組み内容等についての説明 |
| 13:30~15:30 | 個別面談会 第2ブロック | 助言教員との面談 |
| 15:30~17:30 | 個別面談会 第3ブロック | 助言教員との面談 |

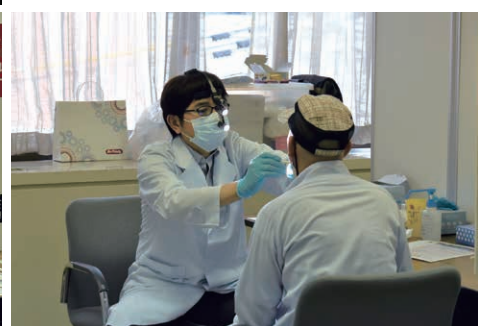
お問合せ

福岡歯科大学 学務課 学生係 TEL:092-801-1884(直通)

Campus News 7
**福岡市民の健康を
 歯と口から守る集いに参加**

6月4日、福岡県歯科医師会館において「第45回福岡市民の健康を歯と口から守る集い」（福岡市歯科医師会主催）が3年ぶりに開催となり、歯を含めたお口と全身の健康についての啓発イベントが実施されました。本学から歯科医師・歯科衛生士が参加し、「歯と口とからだの健康よろず相談」、「口腔外科・口腔がん相談」のコーナーでは参加者のお口に関する悩みに丁寧に対応しました。

また、今年度はソラリアプラザ1階のイベントスペースにも会場が設けられ、口臭予防などお口の健康に関する情報をポスターで紹介しました。



Campus News 8
**医科歯科総合病院で
 災害対応訓練を実施**

6月7日、医科歯科総合病院で新入職員約80名を対象とした災害対応訓練が行われました。職員は、防災についての基礎知識、防火扉・避難経路および消防設備についての説明を聴講し、非常事態における一連の流れを確認しました。また、防火シャッターや避難口の場所を確認し、消火器・屋内消火栓を使用した消火訓練も行われ、参加した職員は災害時の対応について意識を高めました。

